



おいしいお米になあれ！楽しく田植え体験

市内全小・中学校では、学校応援団をはじめとする地域の皆さんの協力により、特色ある体験活動が行われています。

写真は、6月7日に大芦小学校5年生28人が参加した田植え体験で、昭和56年の開校から続く伝統行事です。参加した児童は「小さい頃から田んぼを見てきたけど、実際に入るのは初めて。」「冷たくて気持ちよかった。」「苗がつやつやしていた。」「食べることが楽しみ。」など感想を話してくれました。

今後も、地域の皆さんとの交流を通じた各校の体験活動が盛んに行われることを期待します。



地方創生に係る協定を締結

6月1日、埼玉りそな銀行（写真右）及び武蔵野銀行（写真左）と、地方創生に係る包括連携に関する協定書をそれぞれ締結しました。

地方創生の実現のために、シティプロモーションや安全・安心な地域づくり、健康づくり等、さまざまな分野にわたる連携・協力を図ります。



暑さに負けるな！夏色花壇で産地PR

6月20日、ラグビーワールドカップ2019等の会場「熊谷スポーツ文化公園」内の花壇へ、夏に強いひまわりやペンタスなどの花、約800株が植栽されました。

これは、花組合の皆さんと市職員の32人が昨年引き続き、心を込めて植え込んだものです。9月下旬まで飾られていますので、ぜひご覧ください。



青年海外協力隊員として マラウイへ

市内在住の長島 愛さんが、JICAの青年海外協力隊員としてアフリカ大陸南東部のマラウイ共和国へ派遣されるにあたり、原口市長を表敬訪問しました。

長島さんは、高校生の時に青年海外協力隊の方の講演を聞いたことで活動に興味をもったそうです。2年間、現地で公衆衛生業務を担当し、保健指導などを行います。



100歳！ますますお元気で

100歳を迎えられた勝田はなさん（大正6年5月16日生・吹上本町）、倉持君子さん（大正6年6月8日生・本町）をお祝いしました。健康長寿はみんなの願いです。6月25日現在、市内で100歳以上の方は48人います。これからもどうぞお元気で。



勝田はなさん



倉持君子さん